

「水の循環」 ～水はどこからくる？ 使った水はどうなる？～

理科 社会 総合（環境）

- (1) ねらい
- ① 普段使っている水がどのようにしてできて、使った水はどうなるのか？ 「水の循環」について考える。
 - ② 水源かん養林（水源林）の役割や浄水場で水道水ができる仕組み、使った水が行く下水道、下水処理場の施設や仕組みの必要性・重要性などについて学ぶ。
 - ③ 水資源の循環について理解し、環境保全に主体的に取り組もうとする態度を育てる。

(2) 対象 ・小学1～6年生

(3) 講師 メタウォーター株式会社 社員

(4) 形式 ・所要時間 1～2単位時間（土曜授業可）

(5) 内容 ペットボトルで作った砂ろ過器で、泥水をろ過する実験や、膜ろ過のデモンストレーション等座学と体験の双方で、水の循環について学ぶ。



- ① 導入 ・パワーポイントにより、飲み水ができるまで（浄水場）の仕組みや、使った水がどこに行くのか（下水処理場）など水循環の話を書く。あわせて、水と森林の関係性について話を聞く。
- ② 発展 ・浄水場で実際に行われている砂ろ過を、動画を見ながら説明を聞く。
・ペットボトルで砂ろ過器を作り、実際に泥水をろ過させ、水がきれいになるのを体験する。
・セラミック膜を使用したろ過について、動画を見て学習する。
実際にセラミックろ過器で泥水をろ過するのを見ながら、2種類のろ過について学習する。
・水がきれいになる仕組みを理解する。
- ③ まとめ ・学習して気付いた事（感想）や印象に残った事についてグループごとに話し合う。
・出てきたいろいろな意見をまとめてグループごとに発表する。
・講評

(6) 費用 「無料」 費用はかかりません

(7) 申込み **外部人材派遣申込書** 実施日1ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
メタウォーター(株)の事務局には、当本部から連絡をさせていただきます。
詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。

★実施期間 4月中旬～3月末日

【問合せ先】：メタウォーター(株) CSR推進部 社会貢献事務局 ☎ 03-6853-7263
受付時間9時～17時（土日を除く）